



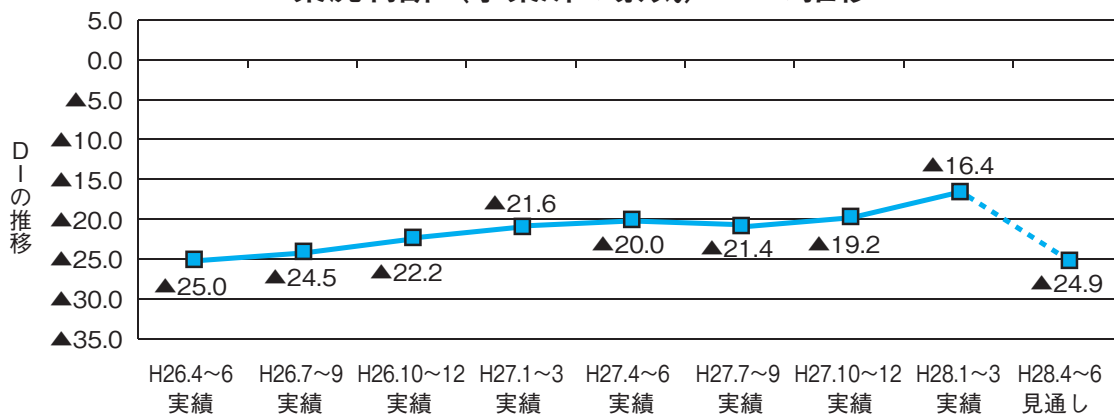
平成28年度仙台市の地域経済施策について

仙台市経済局産業政策部経済企画課

我が国の経済は、中国をはじめとするアジア新興国や資源国等における経済減速の影響などから輸出・生産面に鈍さがみられるものの、設備投資の持ち直しの動きや雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移しているなど、緩やかな回復基調を続けています。

また、本市が四半期毎に実施している「仙台市地域経済動向調査」によると、燃料価格の下落や地下鉄東西線開業等により一部業種に好影響がある一方、復興需要の収束による受注の減少もみられており、今後、少子高齢化、人口減少による消費の縮小が懸念されている中、本市経済を取り巻く環境は厳しい状況が予測されます。

業況判断（事業所の景気）DIの推移



※業況判断（事業所の景気）DI=「良い」と答えた事業所の割合 - 「悪い」と答えた事業所の割合

本市の震災復興計画期間も本年3月で終了し、今後は復興の先を見据えた地域産業の振興に取り組むとともに、本市が東北の中核都市として、東北の各都市との連携を図りながら東北のさらなる発展に向けた取り組みを進め、仙台・東北地域における経済波及効果の共有に向けて、行政、経済界、学術界、市民などが一丸となって取り組むことが求められます。

本市では、平成25年度から平成29年度にかけての仙台経済の新たな成長に向けた4つの数値目標と9つの戦略プロジェクトによる「仙台経済成長デザイン」を策定するとともに、中小企業の活性化を図るための基本的方向性等を示した「仙台市中小企業活性化条例」を平成27年4月に施行しました。引き続き、仙台・東北地域の持続的な発展の実現に向けて、条例の理念に基づきながら、当該デザインにおける各種取り組みを推進してまいります。以降、本デザインにおける主な地域経済施策をご紹介します。

◎仙台経済成長デザインの概要

仙台経済の持続的成長のための新たな成長モデル

- ・中小企業を中心とした産業の基礎体力強化による成長
- ・イノベーションによる成長
- ・まちづくりを活かした成長と東北の成長による仙台経済の成長維持

4つの数値目標

①新規開業率日本一

平成29年までに新規開業率の政令指定都市中第1位を目指します。

②観光客入込数2,300万人

平成29年までに国内外からの年間観光客入込数2,300万人（平成24年比500万人増）を目指します。

③新規雇用10万人

平成25年から平成29年までに累積新規雇用者数10万人を目指します。

④農業販売額100億円

平成29年までに6次産業化分を含めた年間農業販売額100億円を目指します。

（農業販売額＝農業算出額＋6次産業化等販売額）

9つの戦略プロジェクト

上記の目標を実現するための9つの戦略プロジェクトの方向性と関連施策をご紹介します。

（1）チャレンジ中小企業（中小企業成長促進）

新分野進出や経営の高度化を通じて中小企業の成長を促進し、取引や人材育成などにおいて中核となる中小企業を育成することにより、成長の維持を図ります。

■中小企業人材確保・育成事業

今後の労働力人口の減少が見込まれる中、中小企業の人材確保・育成・定着、後継者不足等の課題に対応するため、地元就職応援誌「仙台で働きたい！」の発行や東北出身者を対象にした首都圏での合同企業面接会等による情報発信を行うとともに、学生や企業、保護者等を対象に各種セミナーを実施します。

また、地元大学等との連携による学生の地元定着や首都圏等の人材のU I J ターン就職を促進し、中小企業の多様な人材の確保を支援します。



【「仙台で働きたい！ 親のための就活セミナー」の様子】



【「仙台で働きたい！ 仙台・宮城U I J ターン合同企業面接会」の様子】

■商店街にぎわい創出・基盤整備事業

地域経済の担い手である商店街等が行うにぎわい創出のためのイベント事業や、来街者の安全安心につながる基盤整備等にかかる事業に対する支援を行います。

（2）スタートアップ・センダイ（起業家支援）

新たに生まれるニーズやマーケットに対応するためには、起業、第二創業、社内起業の促進が重要です。震災以後の起業意識の高まりを活かし、新たなニーズ・マーケットに対応する多様な起業家が連続して生まれる仙台型起業循環の確立を目指します。

■起業支援事業

（公財）仙台市産業振興事業団内に設置した「仙台市起業支援センター（通称アシ☆スタ）」では経営コンサルタント等の専門家による相談事業の他、イベントやセミナーの開催、起業家間での交流促進を実施しています。

また、起業に対する理解・関心を高め、起業家同士の交流を促進させ、起業を啓発・促進するとともに、域外からのU I Jターン起業家や投資を呼び込むためのイベントを開催します。その他、地方へのU I Jターン起業を検討している首都圏の起業家予備軍や起業後間もない起業家・小規模事業者に対し、ビジネスプランの作成や経営安定に向けた支援などを行います。



【専門家による窓口相談】



【起業家セミナーの開催】



【起業家応援イベントの開催】

(3) ウェルカム！仙台・東北（集客交流拡大促進）

多分野連携により仙台・東北全体の資源を最大限活用し、市民が愛着を持って世界に誇れる観光都市の競争力強化を図ることで集客効果を促進します。

■おもてなし・受入環境整備

仙台市総合観光案内所の移転整備、観光シティループバス「るーぷる仙台」の新規車両の導入、観光案内サインの整備などによる観光案内機能の充実など、来訪客にとって心地よい、世界に誇れる観光・コンベンション都市としての土台作りを行います。



【観光案内サインの整備】



【仙台市観光情報センター】

■誘客・誘致促進

仙台のうまいものを「伊達美味（だてうま）」と称し、「食」のブランド化・魅力向上による観光客の誘致を行うほか、伊達な広域観光推進協議会による教育旅行誘致、東北六魂祭で培った東北六市のネットワークや東北観光推進機構との連携による観光情報発信など、広域連携による東北全体の資源を活用した誘客を図ります。



【伊達美味(だてうま)】

■西部地区観光振興

秋保・宮城（作並・定義）・泉（西部）地区を含む仙台西部地域の観光資源発掘・プロモーションを行います。豊かな自然、温泉、工芸等の地域資源を生かしながら誘客支援等を行うことにより、観光客数の増加を図ります。

また、5月に秋保で開催されたG7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議を契機とした「仙台・宮城の味と技フェア～ようこそ仙台へ」等のイベント開催、仙台のお土産紹介パンフレットや秋保工芸の里ガイドの英語版の制作などにより、仙台・秋保の魅力を効果的に発信するとともに、おもてなしの環境整備を進めます。

■インバウンド推進事業

海外の旅行会社との関係強化及び地元事業者との連携による提案型のセールスを行うほか、テレビや雑誌、SNSなどの海外メディアを活用した知名度向上と情報発信の実施、外国人受入れセミナーの開催等を行い、外国人観光客の更なる増加を図ります。



【タイでの仙台・東北観光セミナー】

■コンベンション誘致事業

「海外認知度向上に向けたプロモーション及び情報収集」「誘致活動」「開催支援」の3つの事業を中心とした誘致・開催支援の強化を進めます。



【海外見本市への参加による海外へのPR】

(4) ウーマノミクス（女性の社会進出に伴うビジネス創出支援）

労働人口の減少等により求められている女性の社会進出を成長の源泉とし、新たな成長市場に対応したビジネス創出を支援します。また、女性起業家の支援や女性の就労支援を行い、女性起業家や働く女性のロールモデルを育成します。

■起業支援事業（再掲）

震災以降、地域課題の解決や復興への貢献といった動機から、女性の中でも様々な起業の芽が生まれています。起業ニーズに応じた女性が参加しやすい環境を整えたセミナー等の開催により、女性による起業を促進します。



【「笑顔で働きたいママのフェスタ」への相談ブース出展】



【女性起業家交流会の開催】

(5) インベスト・センダイ（域内への投資促進）

仙台市が持つ知的資源を最大限に活用するとともに、人材をはじめとした優れたビジネス環境を魅力に投資を呼び込み、地域産業の成長につなげます。

■IT産業国際連携促進事業

IT分野の学生や若手技術者向けの各種セミナー開催などの人材育成支援事業に取り組んでいるほか、10年にわたるフィンランド・オウル市との連携を活用し、市内企業と海外企業のマッチングや、市内企業が開発したアプリケーションのローカライズに係る助成など、企業の海外展開に向けた支援事業に取り組んでいます。

平成28年度は、年間を通じた学生向けのゲーム・IT関連育成プログラムやアプリコンテストの開催などを通じ、仙台のIT関連産業における即戦力人材の育成強化を図るとともに、大手・中堅IT関連企業の市内誘致なども積極的に行い、仙台におけるIT産業の集積を図ります。

■首都圏企業プロモーション事業

誘致対象となる企業を直接訪問するほか、関連する展示会やセミナーに参加するなどにより、本市のビジネス環境等をPRし、立地による本市への投資、新規雇用を促進します。

また、立地後のフォローとして、関係機関等と連携した人材確保支援を行います。



【誘致対象関連産業展示会の様子】



【企業立地セミナーの様子】

(6) テクノロジー都市・仙台（技術革新支援）

企業の体力・ビジネスフィールドに応じて、地域資源を活用した産学官連携による製品・サービスの生産性や付加価値の向上、競争力の強化を図り、地域イノベーションを創出・支援します。

■産学連携推進事業

地域の大学や産業支援機関等と連携して、中小企業の潜在的課題の掘り起し・解決を図る企業訪問、大学の研究・技術シーズを紹介するセミナー、東北大学に集積するMEMS技術を活用した技術開発・人材育成の支援等を通じて中小企業の付加価値向上や新事業創出を促進します。また、中小企業の商品開発・プロモーション等の資金やその調達を支援し、地域における「ものづくり中小企業」の競争力強化を図ります。



【産学連携セミナー「寺子屋せんだい」の様子】

(7) クール・センダイ（創造産業によるブランド化促進）

製品・サービスの付加価値や競争力を高めるためには、デザインなどクリエイティブ分野との連携によるブランド力の向上が不可欠です。クリエイターの集積を「見える化」し、マッチングによる既存産業の高付加価値化を図ります。

また、クリエイティブな観点から地域資源を再評価し、新しいマーケットの創出を促進します。

■クリエイティブ産業振興事業

クリエイティブ産業と他産業の融合・連携を通し、地域企業の商品・サービスの高付加価値化、新たな価値の創造につながる

<コンセプトやデザイン等を支援することで生み出された商品>

ビジネスの創出、地域課題の解決等を推進し、地域経済活性化を図ります。



【コンセプト構築支援を行った石鯨】



【パッケージデザインに統一性を持たせた漬物】



【パッケージデザインに統一性を持たせた海藻・乾物】

(8) 仙台農業・地域創造産業化（農業の高付加価値化支援）

仙台の農業は都市近郊の農業であり、生産性やブランド力の向上において成長可能性が高く、食関連産業の高付加価値化などへの大きな貢献が期待できます。

農地の大区画化や中核となる大規模経営体の育成により生産性を向上させるとともに、6次産業化の促進により農業の収益性向上を図ります。またクリエイティブ産業や観光業など多分野連携によりブランド化を促進します。

■6次産業化推進

農産物の高付加価値化や加工品販売による農業所得の向上と、農業・農村と市民との交流を軸とした農業振興及び地域活性化を図ります。

■拠点施設活用

平成28年4月にリニューアルオープンした農業園芸センターを本市における農業振興の拠点として活用し、運営事業者とともに農と食に関する様々なイベントや栽培技術・農業経営等の研修などを実施していきます。



【農産物販売の様子】



【農業研修事業（イメージ）】

(9) まちづくり駆動型ビジネス（まちづくり連動型ビジネス創出支援）

地下鉄東西線などの様々なプロジェクトを契機とした新たなビジネスを創出し、地域経済の成長を図ります。また、新規ビジネスに取り組む企業に対し、成長段階に応じた支援を行い、仙台市の経済基盤・まちづくりの強化を図っていきます。

■商店街にぎわい創出・基盤整備事業（再掲）

地下鉄東西線開業等のまちづくりの大きな動きを活かし、東西線沿線の商店会等を中心とした賑わいや新たな商店会等の組織化、交流人口の拡大を図ります。

■まちづくり人材育成事業（WE SCHOOL）

市民参加型東西線プロモーション「WEプロジェクト」を継続・発展させ、舞台を東西線沿線のみならず南北線、そして市全体に広げ、実践型まちづくり講座「WE SCHOOL」の開催と受講生の市民プロジェクト実現化のサポート等を行います。



【WE SCHOOL プロジェクト事例①「転勤族ボトル」】



【WE SCHOOL プロジェクト事例② 市民によるドラマ制作】

〔参考〕

◎ 「仙台市中小企業活性化条例」の概要

仙台市が将来にわたって持続的に発展し、東北の活力をけん引し続けるためには、仙台経済の「礎」である中小企業が国内外の変化に柔軟に対応しながら、その力を存分に発揮し、市民等が一丸となって中小企業の活性化に向け戦略的に取り組む必要があります。

中小企業の活動により生じる価値が着実に循環し、地域の活性化により中小企業の発展を促進させることができるよう、条例に基づき取り組みの基本的方向性等を明らかにするとともに必要な施策を総合的に推進します。

【概要】

- ・ 仙台市の責務や、中小企業者・中小企業振興団体・大企業者等がそれぞれ果たすべき役割を明らかにし、中小企業の活性化に向け各者の連携を図ります。
- ・ 中小企業活性化施策の実施にあたり、中小企業の経営基盤の強化促進や中小企業と関係機関との連携・協力の推進等に取り組むほか、人材の育成・確保や創業・事業承継の促進等について、その重要性を認識し取り組みます。
- ・ 有識者・中小企業者等による「中小企業活性化会議」を設置し、中小企業の活性化に関する重要な事項の調査・審議を行います。

以上、仙台経済成長デザインに基づく平成28年度の主な地域経済支援施策の概要を紹介いたしました。なお、本市経済関連情報は、次のホームページ等によりご確認いただけますので、併せてご高覧いただければ幸いです。

■仙台市経済局

〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-6-1 表小路仮庁舎（仙台パークビル）9階
<http://www.city.sendai.jp/sumiyoi/keizai/index.html>

■（公財）仙台市産業振興事業団

〒980-6107 仙台市青葉区中央1-3-1 A E R 7階
<http://www.siip.city.sendai.jp/>

■メールマガジン「せんだいE企業だより」

各種支援機関等が実施するセミナーや助成金制度などの各種支援情報を無料で配信します。配信登録は下記まで。

http://www.siip.city.sendai.jp/mailmaga/public/bin/publictop_m.html

■仙台市中小企業活性化条例

http://www.city.sendai.jp/sumiyoi/keizai/keikaku/1216160_1615.html